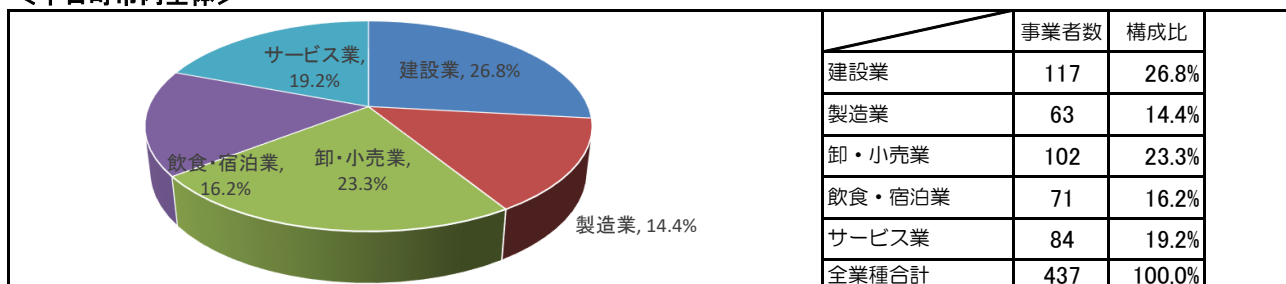


十日町市地域 企業景況調査 第1四半期報告書 (R2.4.1~R2.6.30) 松代町地区

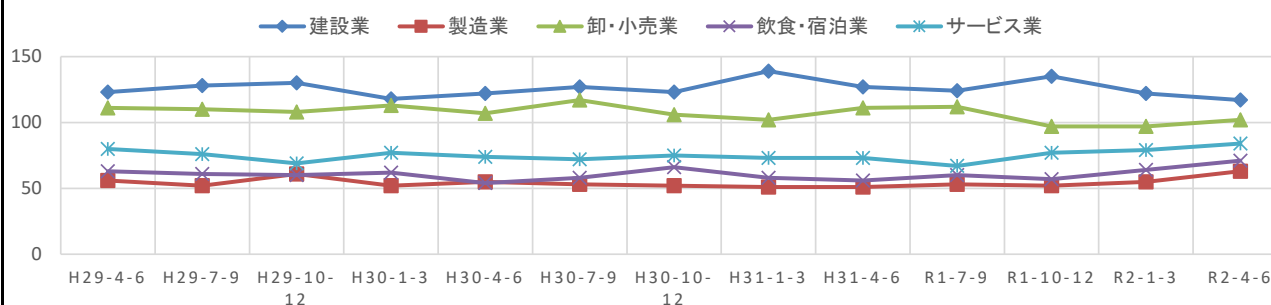
小規模事業者以外含む全事業所

◇ 調査対象事業所構成割合

<十日町市内全体>

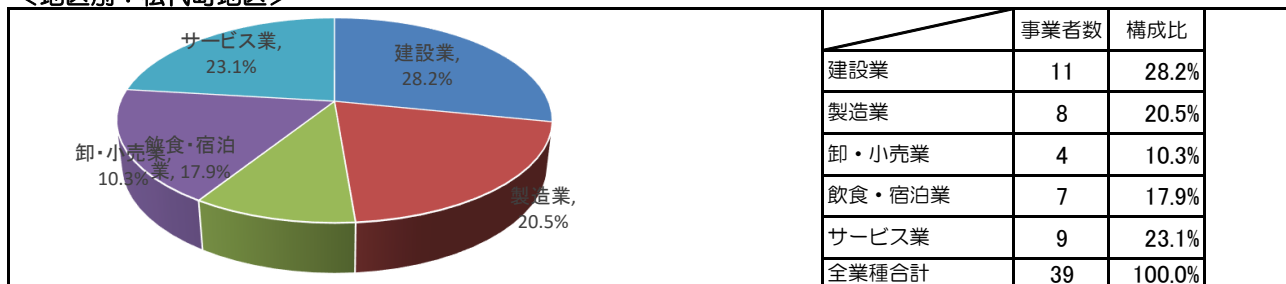


業種別調査事業所数の推移(市内全体)

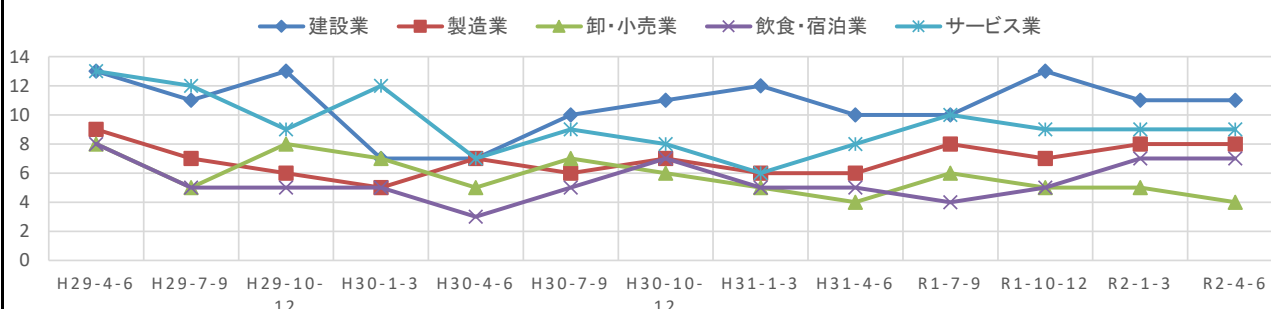


<コメント> 今回の調査から、十日町商工会議所と十日町市内5商工会地区のデータを統合して集計することとなり、前回までの調査よりも多くのサンプル数が得られている。業種も大きなバラツキのない構成割合となっている。

<地区別：松代町地区>



業種別調査事業所数の推移(地区)



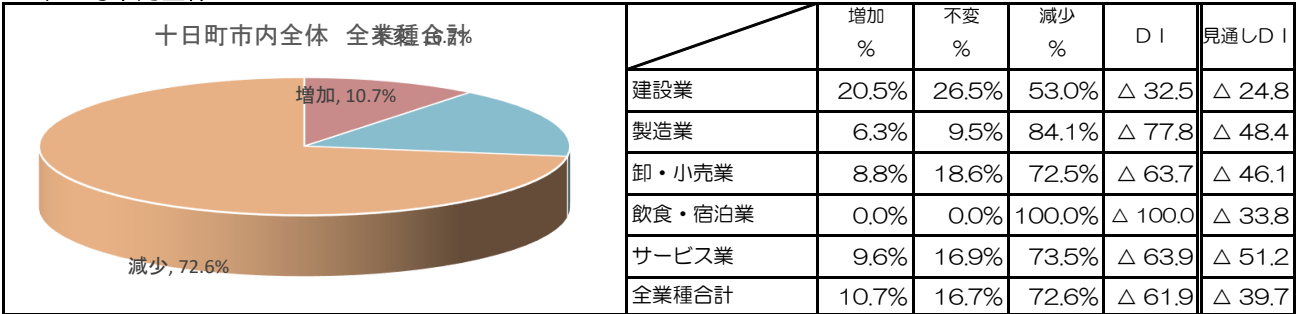
<コメント> 今回の調査は、前回調査より1社減ったが、松代地区全体の約3割の事業所、調査事業者の6割の事業所から回答を得ることができた。業種割合は大きなバラツキのない構成割合となっており、一番多い業種は建設業で定着している。

DI値（景況判断指数）＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

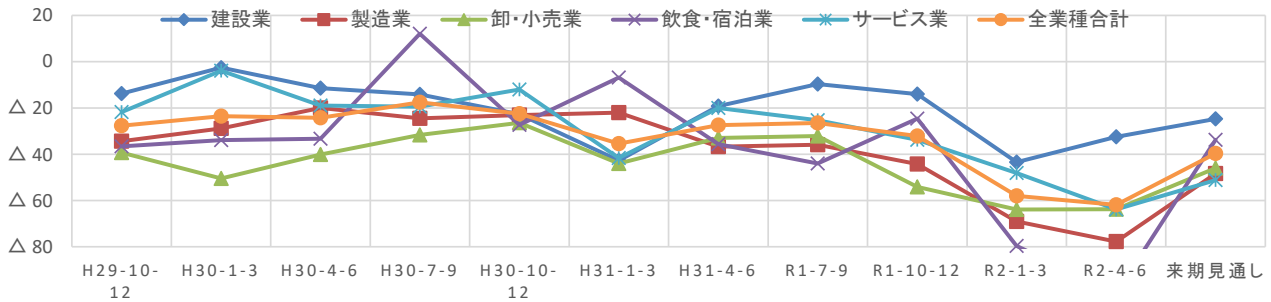
1. 売上について

- ・4月～6月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

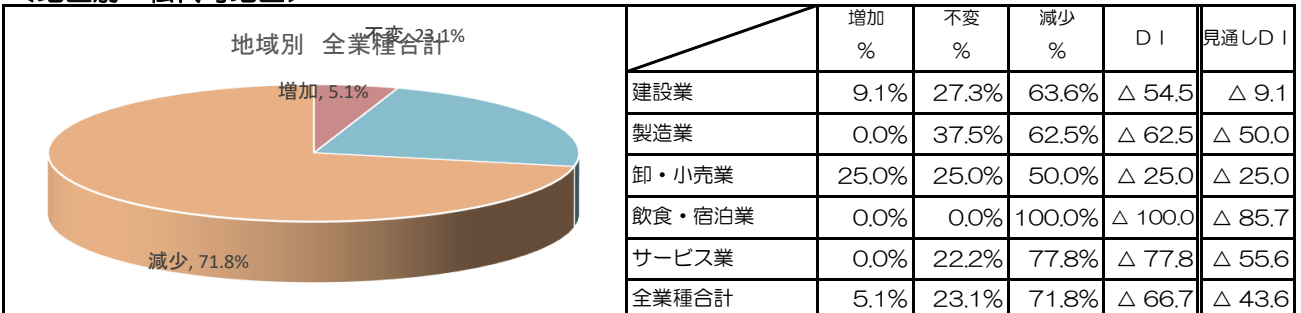


業種別売上の推移（市内全体）

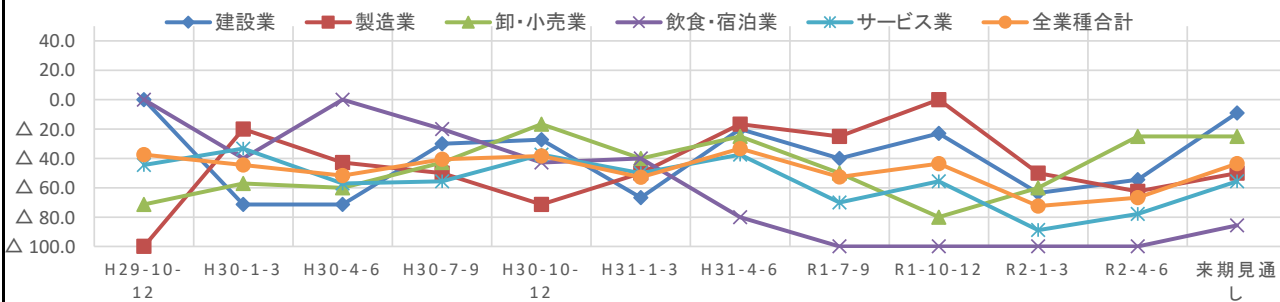


<コメント> 十日町市内全体の今期の売上状況は、全業種DI値で△61.9ポイントで、前回調査時よりも3.9ポイント減少であった。建設業にて10.9ポイントの増加となっているが、製造業、飲食・宿泊業、サービス業で大きく減少している。特に飲食・宿泊業は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けており、△100ポイントと、過去に無い数値を示している。

<地区別：松代町地区>



業種別売上の推移（地区別）

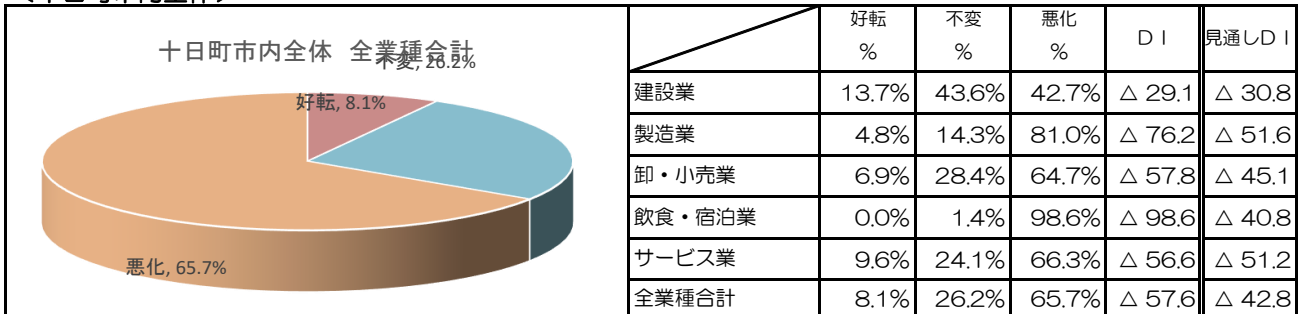


<コメント> 当松代地区の今期の売上状況は、全業種DI値で△66.7ポイントで、前回調査時よりも5.8ポイント減少であった。卸・小売業において35.0ポイントの増加となっているが、建設業、飲食・宿泊業、サービス業でも微増傾向である。製造業は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けており、△12.5ポイントと、微減傾向を示している。

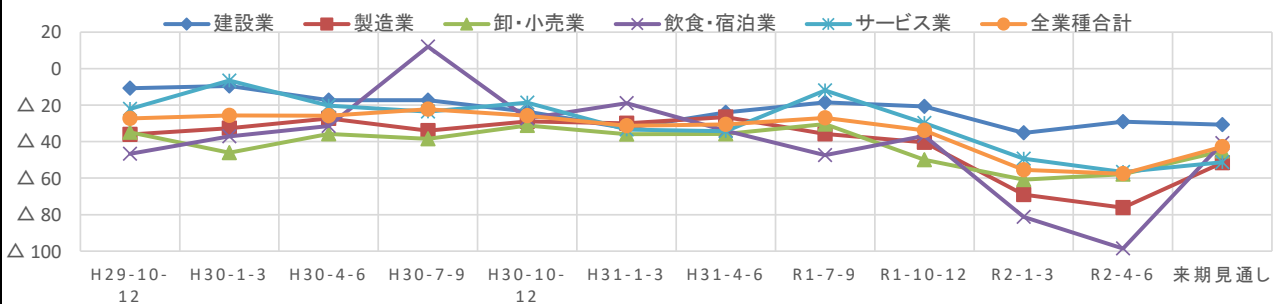
## 2. 採算について

- ・4月～6月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

### <十日町市内全体>

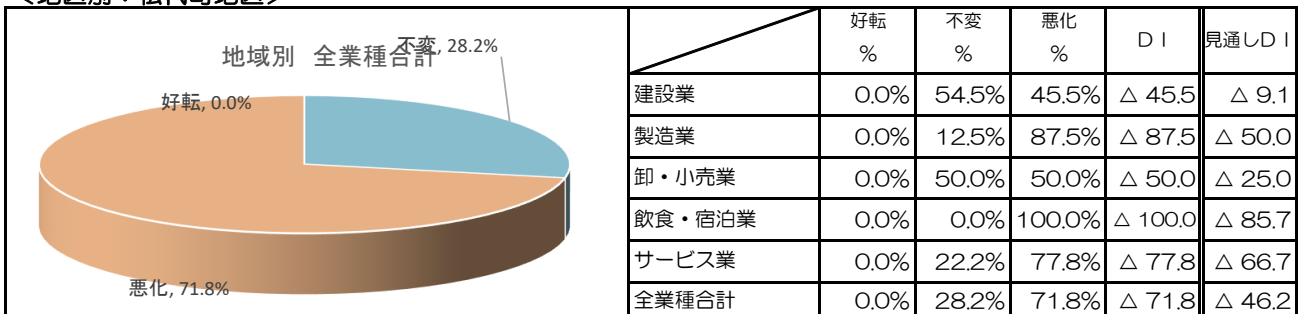


### 業種別採算の推移(市内全体)

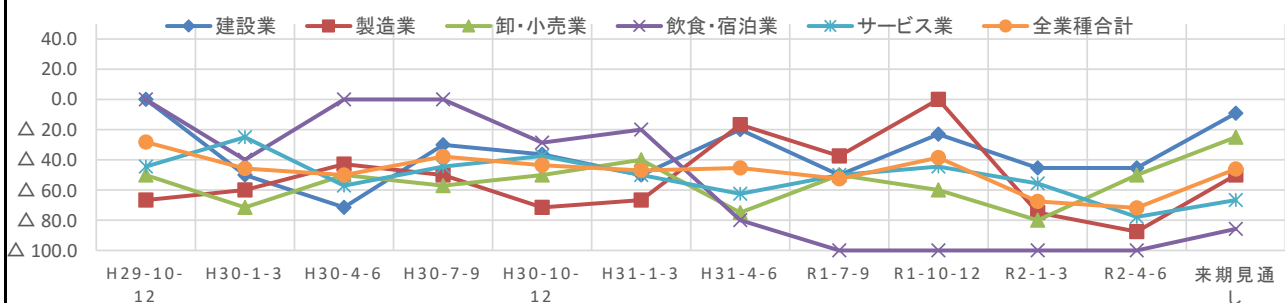


<コメント> 十日町市内全体の今期の採算状況は、全業種DI値で△57.6ポイントで、前回調査時よりも2.2ポイントの悪化となっている。業種別採算状況も売上状況と同様で、製造業、飲食・宿泊業、サービス業にて悪化が示されている。ただし、来期見通しにて今期よりも好転予測されている業種が多く、今後の動向に注視したい。

### <地区別：松代町地区>



### 業種別採算の推移(地区別)

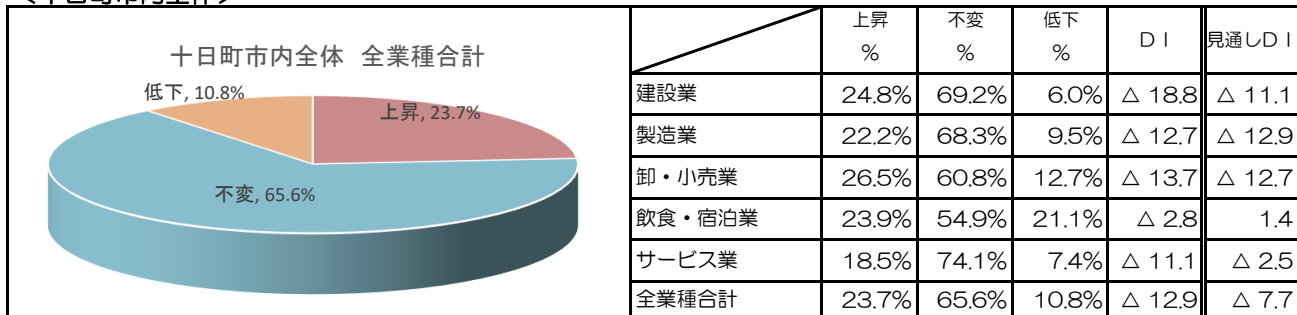


<コメント> 当松代地域の今期の採算状況は、全業種DI値で△71.8ポイントで、前回調査時よりも4.3ポイントの悪化となっている。業種別採算状況は、卸・小売業で回復傾向を示しているが、製造業、飲食・宿泊業、サービス業にて悪化が示されている。ただし、来期見通しにて今期よりも全ての業種で好転予測しており、今後の動向に期待したい。

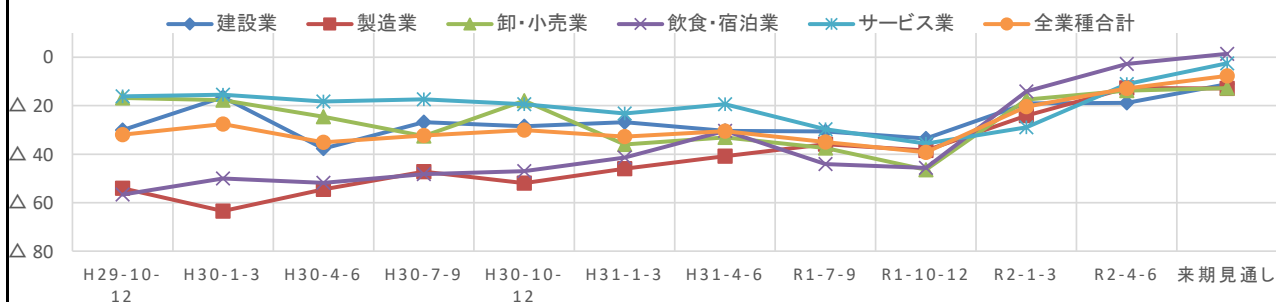
### 3. 仕入単価について

- ・4月～6月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

#### <十日町市内全体>

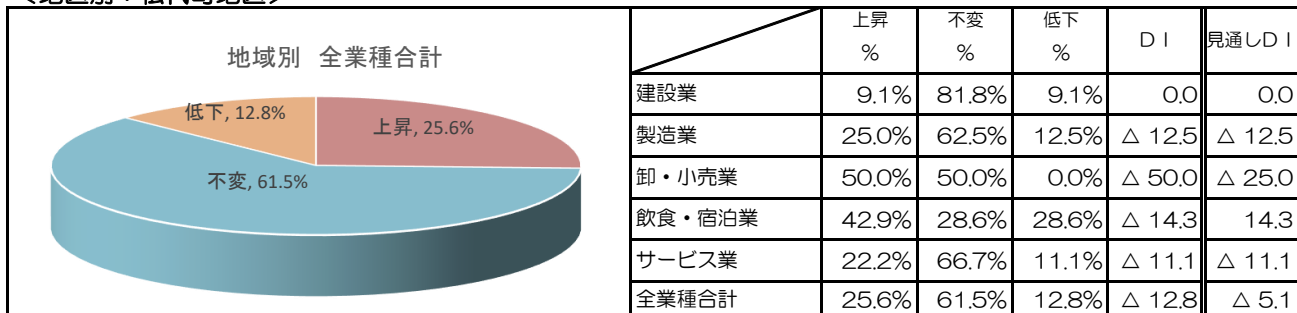


#### 業種別仕入単価の推移(市内全体)

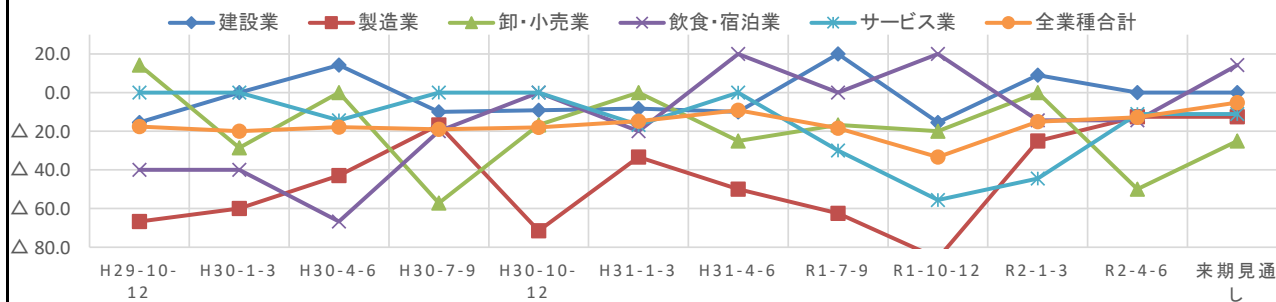


<コメント> 十日町市内全体の今期の仕入単価状況は、全業種DI値で△12.9ポイントで、前回調査時よりも7.5ポイント低下であった。不変回答が多いものの、ほぼ全業種で低下となっており、来期見通しにおいても今期よりも低下するものと予測されている。

#### <地区別：松代町地区>



#### 業種別仕入単価の推移(地区別)

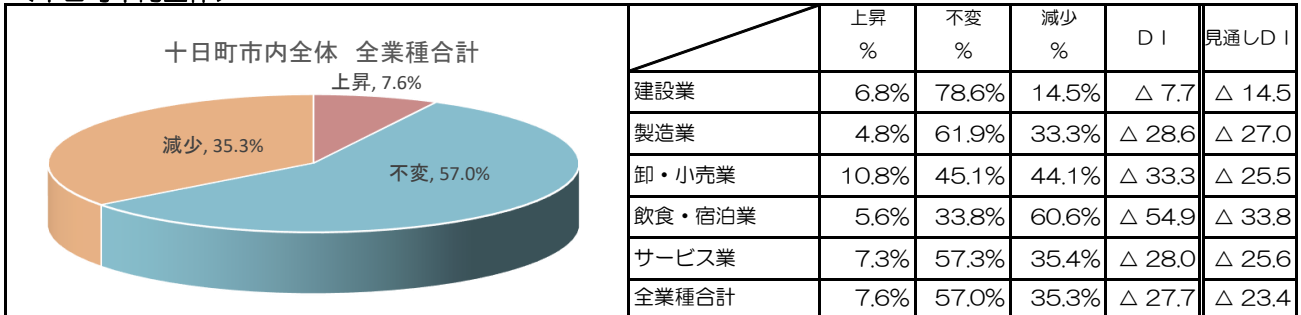


<コメント> 松代地域の今期の仕入単価状況は、全業種DI値で△12.8ポイントで、前回調査時よりも27.8ポイント低下であった。特に卸・小売業は大幅な低下となっている。来期見通しにおいては、大体は横這いを予想し、飲食・宿泊及び卸・小売業は上向きを予測されている。

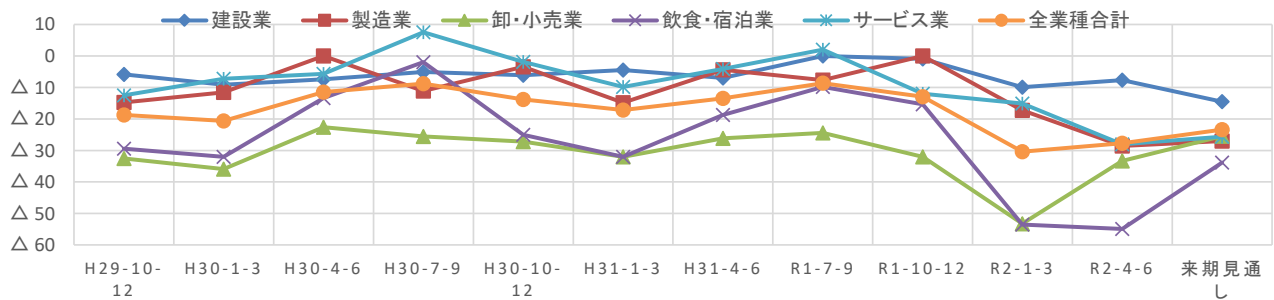
#### 4. 販売（客）単価について

- ・4月～6月の販売（客）単価は前年の同期に比べてどうですか？

##### <十日町市内全体>

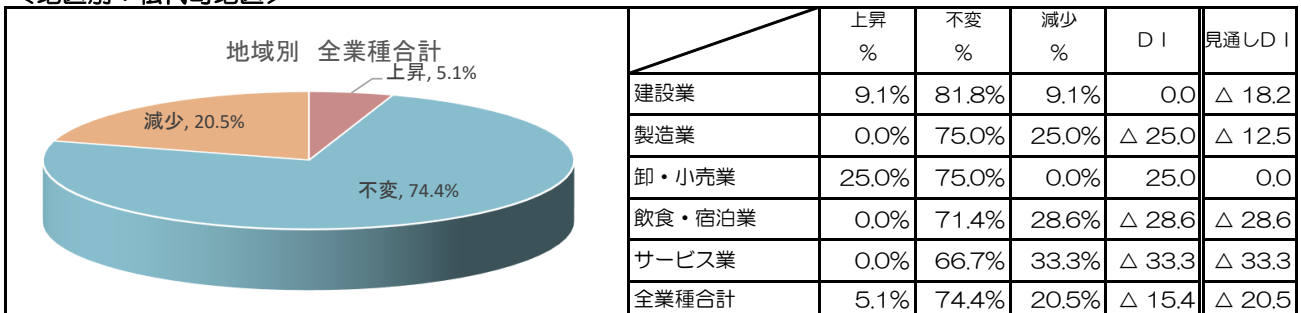


#### 業種別販売（客）単価の推移（市内全体）

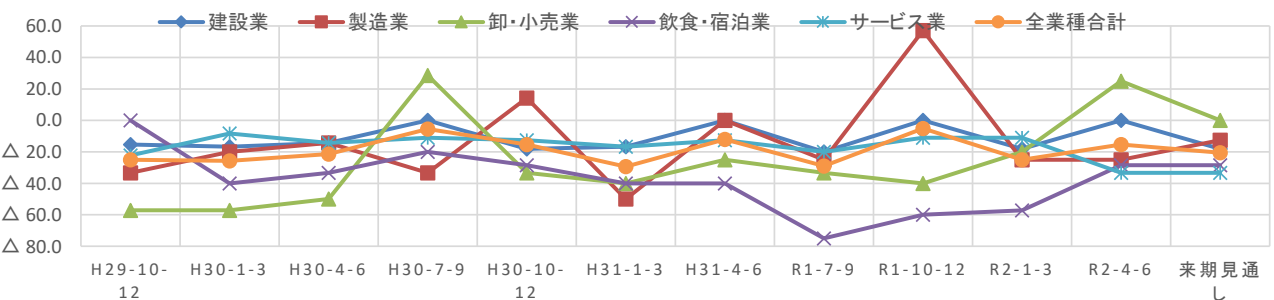


<コメント> 十日町市内全体の今期の販売（客）単価の状況は、全業種DI値で△27.7ポイントで、前回調査時よりも2.7ポイント上昇であった。卸・小売業にて20.0ポイント上昇が見られ、新型コロナウイルス感染症の関係で「ステイホーム」が実施されたことがこのような結果となっているものと推測できる。飲食・宿泊業で厳しい状況がうかがえるが、来期見通しの上昇予測に期待したい。

##### <地区別：松代町地区>



#### 業種別販売（客）単価の推移（地区別）

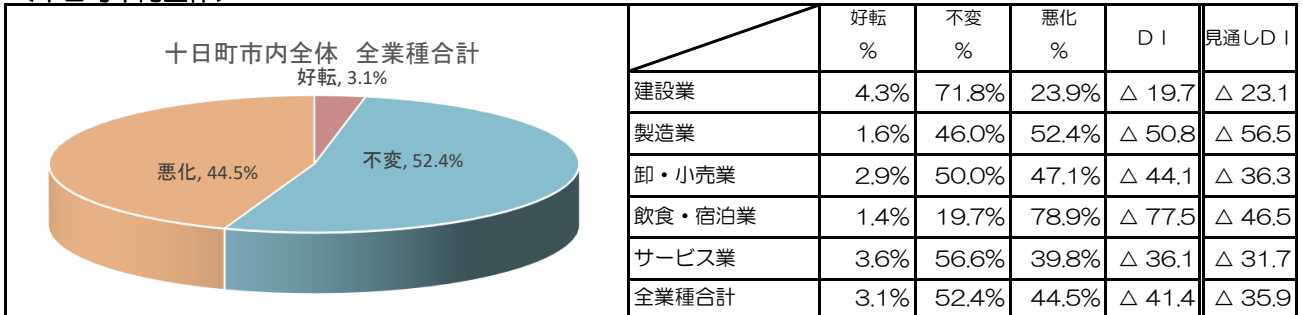


<コメント> 松代地域の今期の販売（客）単価の状況は、全業種DI値で△15.4ポイントで、前回調査時よりも9.6ポイント減少であった。卸・小売業にて45ポイント上昇が見られ、新型コロナウイルス感染症の関係で「移動が緩和された」ことから、このような結果となっているものと推測できる。飲食・宿泊業で上向き傾向の状況がうかがえるが、来期見通しは全業種で横ばい又は先の見えない状況であ

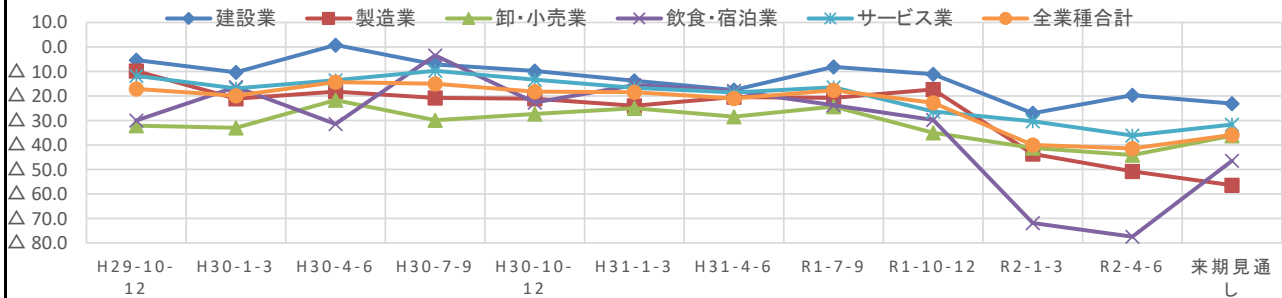
### 5. 資金繰りについて

- ・4月～6月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？

#### <十日町市内全体>

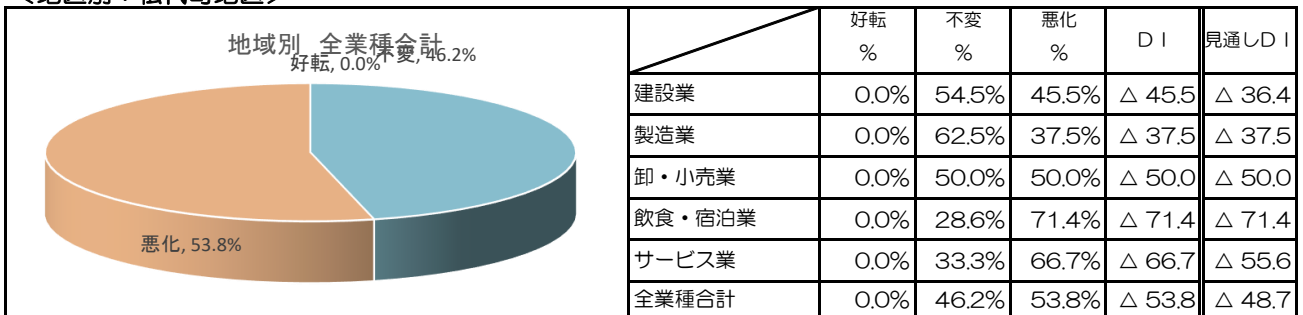


#### 業種別資金繰りの推移(市内全体)

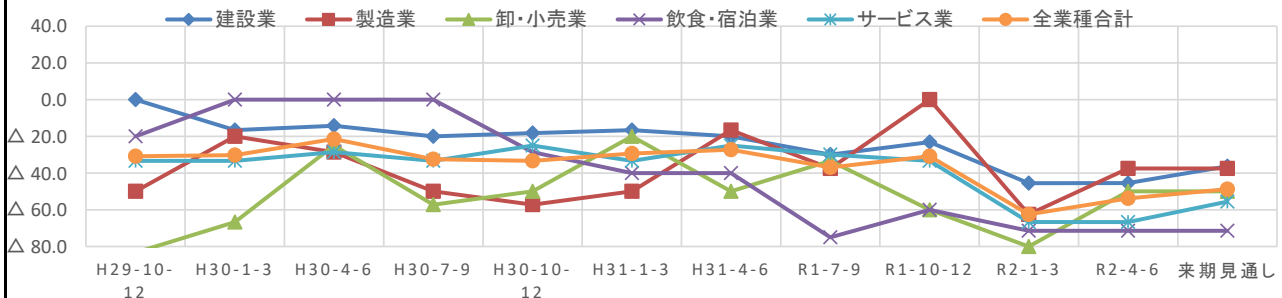


<コメント> 十日町市内全体の今期の資金繰り状況は、全業種DI値で△41.4ポイントで、前回調査時よりも1.3ポイントの悪化であった。業種別では売上状況と同様で、建設業で好転となっているがその他の業種で悪化が示されており、特に飲食・宿泊業にて大きなマイナスポイントが続いている。来期見通しの回復予測に期待したいところである。

#### <地区別：松代町地区>



#### 業種別資金繰りの推移(地区別)

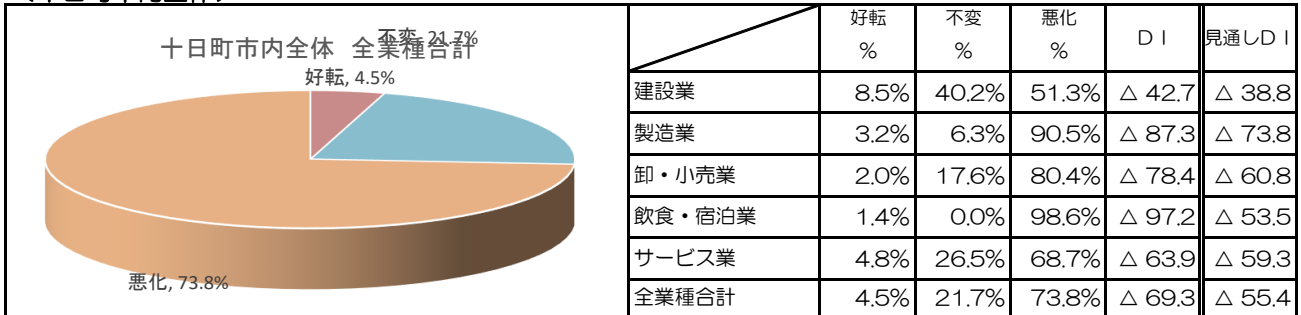


<コメント> 松代地域の今期の資金繰り状況は、全業種DI値で△53.8ポイントで、前回調査時よりも8.7ポイントの改善であった。業種別では、建設業と卸・小売業で好転となっているがその他の業種で横榮え傾向が示されている。来期見通しは全業種で現状維持傾向で回復も予測しづらいようである。

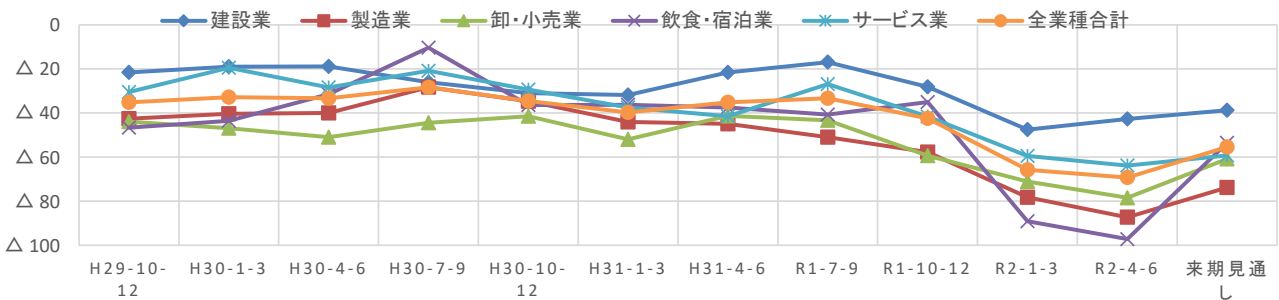
## 6. 景況判断について

- ・4月～6月の景況は前年の同期に比べてどうですか？

### <十日町市内全体>

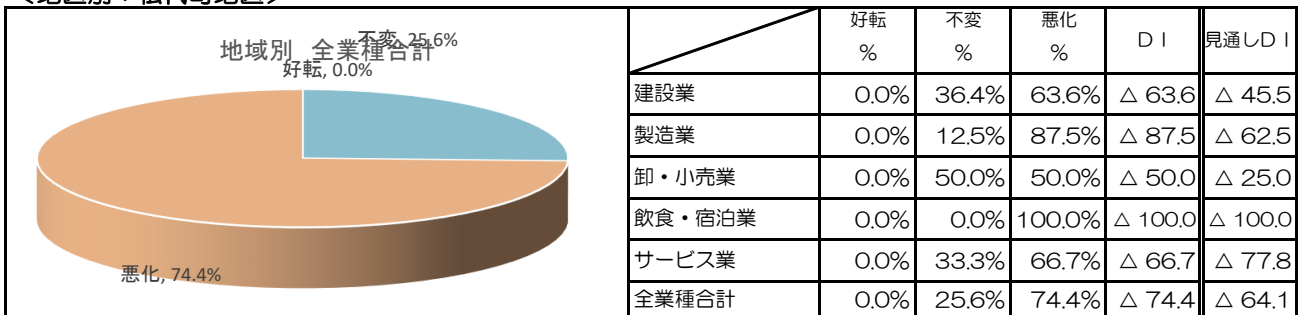


### 業種別景況判断の推移(市内全体)

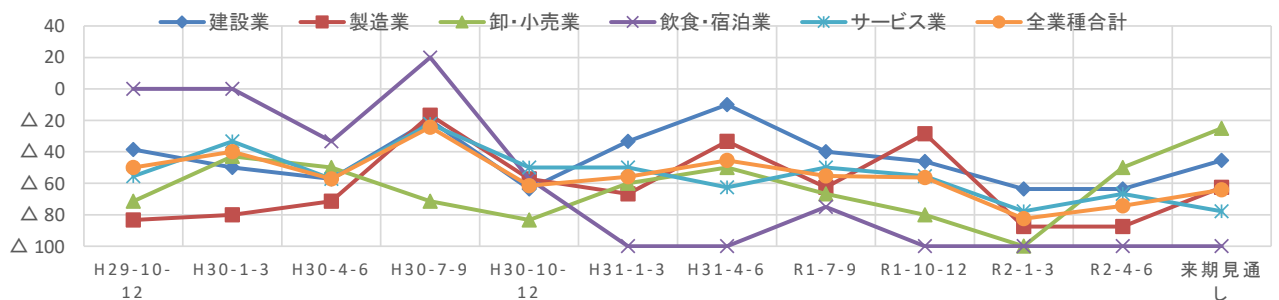


<コメント> 十日町市内全体の今期の景況判断は、全業種DI値で△69.3ポイントで、前回調査時よりも3.6ポイントの悪化であった。建設業のみ前回調査時よりも好転であったが、その他の業種は悪化が示されており、多くの業種にて新型コロナウイルス感染症の影響があったものと推測できる。来期見通しにおいて全ての業種で今期よりも好転予測があり、今後の動向に注視したい。

### <地区別：松代町地区>



### 業種別景況判断の推移(地区別)

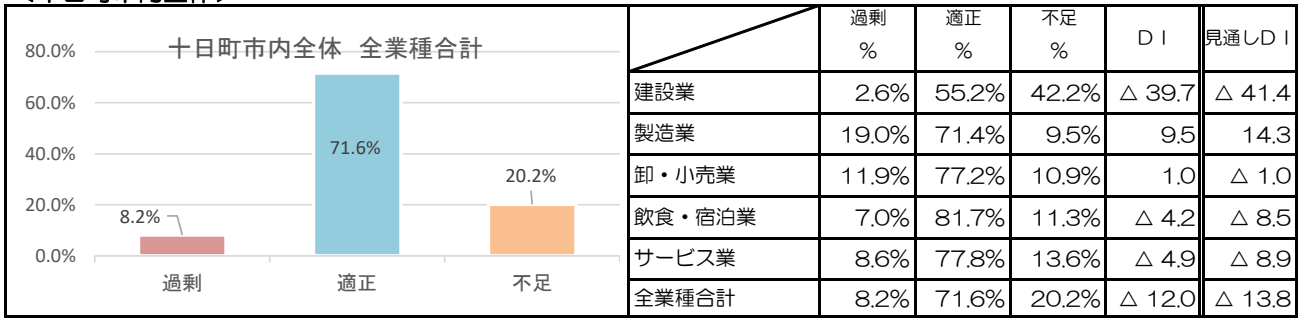


<コメント> 松代地域の今期の景況判断は、全業種DI値で△74.4ポイントで、前回調査時よりも8.1ポイントの改善であった。卸・小売業のみ前回調査時よりも好転であったが、その他の業種は横ばいを示されており、多くの業種にて新型コロナウイルス感染症の影響で先のみ見えないものと推測できる。来期見通しにおいて飲食・宿泊業は悪化の状況はとまらないが、全ての業種で今期よりも好転予測があり、今後の動向に注視したい。

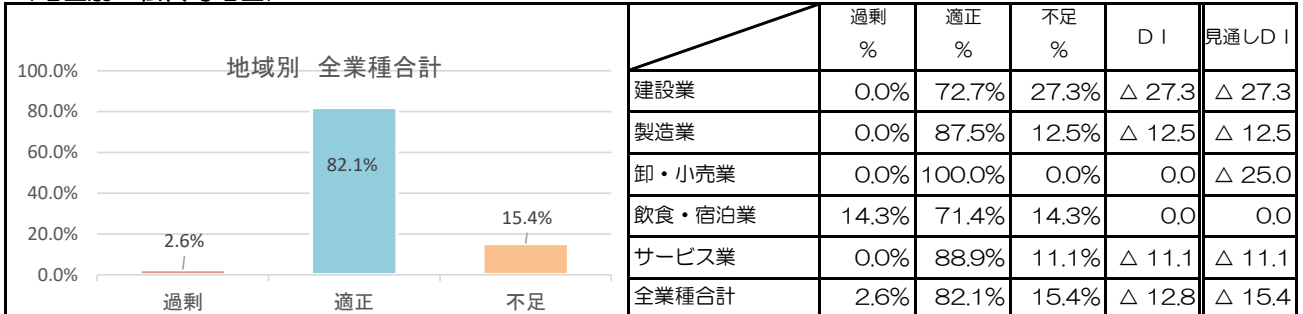
7. 従業員数について

・4月～6月の従業員数は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



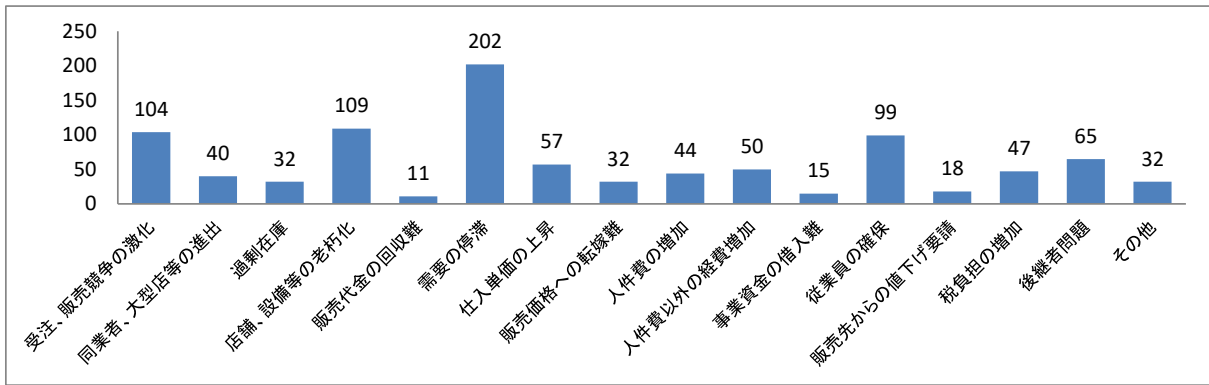
<地区別：松代町地区>



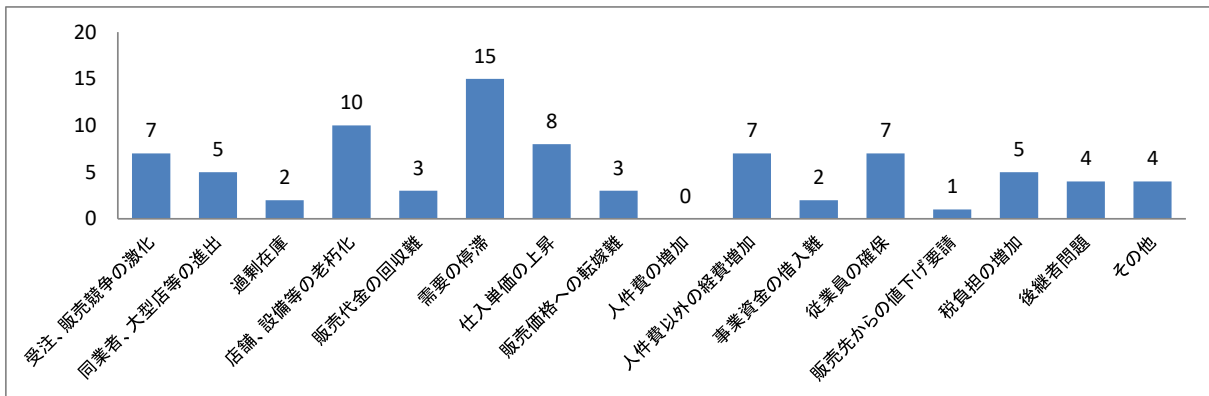
<コメント> 今期の従業員数（雇用動向）は、市内全体で8.2%の過剰と20.2%不足があり、特に建設業での不足が大きく出ている。松代地区の状況は、市内全体と同様に2.6%の過剰と15.4%不足があり、特に建設業での不足が大きいことを示している。

8. 経営上の問題点（上位3つ）：4月～6月

十日町市内全体 全業種合計



地域別 全業種合計



<コメント> 今期調査での経営上の問題点は、1位が「需要の停滞」2位が「店舗、設備等の老朽化」3位が「受注、販売競争の激化」であった。次いで多いのが「従業員の確保」であり、3位と4位の回答数も僅差であり、人材不足が今後の地域の課題と言えそうである。松代地域の経営上の問題は、1位が「需要の停滞」2位が「店舗、設備等の老朽化」3位が「仕入単価の上昇」であった。次いで多いのが4位「受注、販売競争の激化」「人件費以外の経費の増加」「従業員の確保」が同数であり、市場の伸び悩みが今後の地域の課題と言えそうである。



## 9. 地区の景況概要

・4月～6月時点での全体概況は

<p>【建設業】 今回の調査で松代地域内において建設業の全体概況としては、「売上DI△54.5」及び「採算DI△45.5」とも微増ではあるが上向いており、今後の見通しもはっきりとした好転までいかないが「売上DI△9.1」及び「採算DI△9.1」と夏に向かって上向き予想で原状回復が期待される。経営上の問題は、1位が「従業員の確保」2位が「後継者問題」3位が「店舗・設備の老朽化」「需要の停滞」の2項目が同列の結果となった。この業種においては仕事の割合より人が少ないことが今後の課題と予想されます。</p>
<p>【製造業】 今回の調査で松代地域内において製造業の全体概況としては、「売上DI△62.5」及び「採算DI△87.5」とも最悪の状況であり、今後の見通しは少しではあるが回復傾向を予測しており「景況感DI△62.5」と依然不調を予測している。経営上の問題は、1位が「店舗・設備の老朽化」2位が「受注販売競争の激化」「仕入単価の上昇」「需要の停滞」の3項目が同列の結果となった。この業種においては仕入単価が収益を左右することが推測され、今後は心配されます。</p>
<p>【卸・小売業】 今回の調査で松代地域内において卸・小売業の全体概況としては、「売上DI△25.0」「採算DI△25.0」は上昇傾向であるが「仕入単価DI△50.0」は下降傾向である。今後の見通しも「売上DI△25.0」「採算DI△25.0」及び「仕入単価DI△25.0」は上昇傾向で悪い中でも改善傾向するとを予想される状況です。経営上の問題は、1位が「需要の停滞」で他同列の結果となった。この業種においては目覚ましい改善が見込まれず、今後の動向が心配されます。</p>
<p>【飲食・宿泊業】 今回の調査で松代地域内において飲食・宿泊業の全体概況としては、「売上DI△100.0」「採算DI△100.0」「仕入単価DI△14.3」及び「資金繰りDI△71.4」はほとんどの項目で最悪の下降傾向であり、更に今後の見通しにおいても「売上DI△85.7」「採算DI△85.7」及び「資金繰りDI△55.6」と同様に悪化から改善しないと予測しております。経営上の問題は、1位が「需要の停滞」「人件費以外の経費の増加」が同列で2位が「仕入単価の上昇」等4項目が同列である結果となった。この業種においては市場が縮小していることが推測され、今後の課題です。</p>
<p>【サービス業】 今回の調査で松代地域内においてサービス業の全体概況としては、「売上DI△77.8」「採算DI△77.8」「資金繰りDI△66.7」及び「景況感DI△66.7」と最悪に近い状況であり、「仕入単価DI△11.1」は微減傾向でとやや上向き傾向で少しではありますが改善傾向を示しました。また、今後の見通しにおいても「売上DI△55.6」と「資金繰りDI△55.6」「景況感DI△77.8」と低迷傾向予測している状況です。経営上の問題は、1位が「需要の停滞」2位は他同列の結果となった。この業種においても市場が縮小していることが推測され今後の課題です。</p>